

広瀬疏水と文学の小道探索



③ 廣瀬川制水門
ここから広瀬川が始まります。



⑤ 交水堰
河畔沿いを歩いて行くと比刀根橋の下流に交水堰があります。かんがい期に滔々と流れる清流の雄大さは迫力があります。

ウォーキングコース 距離：約2.5 km 時間：1時間10分

① 群馬県庁	② 臨江閣	(風呂川)	③ 廣瀬川制水門
(風呂川)	(7分)	(10分)	(5分)
④ 廣瀬川美術館	⑤ 交水堰	(河畔緑地公園)	⑦ 前橋中央駅
(5分)	(5分)	(10分)	(10分)

河畔緑地公園

河畔沿いを進むと朔太郎の詩碑があり、河畔緑地公園をぬけると前橋中央駅に到着します。



河畔緑地公園

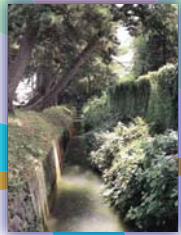
① 前橋中央駅

⑦ 前橋中央駅



広瀬川河畔の遊歩道は「詩(うた)の道」として命名され、萩原朔太郎をはじめ郷土出身の詩人たちの詩碑が並んでいます。

グリーンロード前橋



風呂川

昔の面影を残す風呂川は、市街地内で分水しながら南流し、かんがい・防火・雑用水として広く利用されており、県庁前のお堀にもこの用水が流入しています。

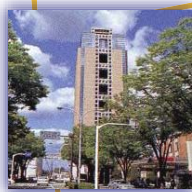
③ 廣瀬川制水門

② 臨江閣

④ 廣瀬川美術館

⑥ 前橋文学館

① 群馬県庁



② 臨江閣
本館と茶室は県・市の迎賓館として、別館が明治43年に共進会の貴賓館として建てられました。本館は県指定、別館は市指定の重要文化財となっています。



④ 廣瀬川美術館
建物は、国登録有形文化財建築物に指定されていて、戦後の建物としては登録第1号という貴重なもの。また、まえばし都市景観賞も受賞。

⑥ 前橋文学館

前橋の出身で、日本の文学史にひときわ輝く大詩人、萩原朔太郎を筆頭に、前橋ゆかりの詩人や文学者たちの原稿や遺品など、貴重な資料の数々を展示しています。

